

各位

立体映像解析技術で交通関連市場へ製品展開！ ～ 高精度人数カウンタ「バス乗降カウンタ」の受注開始 ～

サクサホールディングス株式会社の中核事業会社であるサクサ株式会社（代表取締役社長 越川雅生、以下「サクサ」という。）は、このたび立体映像解析による人数カウンタ「バス乗降カウンタ」を開発し、平成 22 年 11 月から受注を開始します。

これまで、バスで使用されている人数カウンタは、レーザーや赤外線で乗降客を検知するものが一般的でした。しかし、この検知方法では混雑時に乗降客が重なってしまうため誤カウントが発生してしまう問題がありました。

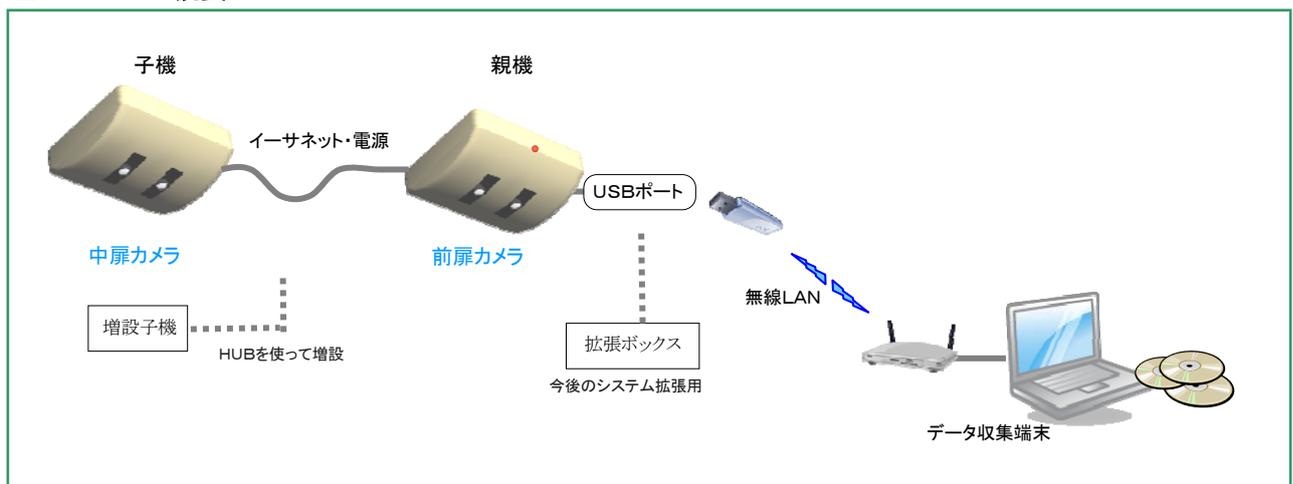
混雑時でも正確な乗降客数が測定できるカウンタが求められる中、サクサでは 3D ステレオカメラによる立体映像解析技術を人数カウンタとして実用化することで、混雑時でも当社測定条件で 95% 以上の精度を実現しました。

立体映像解析では乗降客の頭部の立体形状を認識し、その動きを追跡して一人ひとりを識別するため、混雑時でも正確な人数をカウントすることができます。

また、3D ステレオカメラは単眼カメラの映像解析との比較でも、明るさの変化や振動による影響を受けにくいいため、屋外や車両への搭載でも高い信頼性を発揮します。

サクサでは、この他にもステレオカメラの立体映像解析技術を用いた製品を開発中で、道路での停止車両や歩行者の監視装置、鉄道駅ホームの安全監視装置などの検証試験を進めており、引き続き交通関連市場へ安心、安全、快適、便利を実現する新たなシステムを提供していきます。

■ システム概要



〈販売に関するお問い合わせ〉

サクサ株式会社

交通リテールシステム営業本部 第一営業部 担当：土田（つちだ） TEL：03-5791-5853

〈報道機関からのお問い合わせ〉

サクサ株式会社

総務人事部 総務広報担当：引木（ひきぎ）、福田（ふくだ） TEL：03-5791-5512